

第 162 回 暁木一水会 例会の記録

- 1.日 時 令和 4 年 8 月 3 日(水) 18:15～19:25
- 2.場 所 湊川神社内 楠公会館
- 3.出席者 32 名
- 4.講演会
演題 「将棋の師弟関係 (藤井聡太の凄さとは)」
講師 井上 慶太 氏
日本将棋連盟常務理事 将棋棋士 九段

(例会の様子)

第 162 回 暁木一水会 例会は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、およそ 2 年ぶりの開催となりました (感染拡大防止の観点で講演会のみ実施)。

冒頭、井澤代表世話人の挨拶より例会が始まり、講演会では、井上様より、上記の演題についてご講演いただきました。

将棋の由来や歴史に始まり、将棋界の仕組み (階層制やタイトル戦) 等について、分かりやすくご説明いただきました。また、藤井聡太棋士がいずれタイトルを全冠獲得するであろうことや、井上棋士門下のプロ棋士 6 名についてそれぞれ個性があり、その集中力や決断力から、一局将棋を指しただけで将来プロになるであろうことを確信していたこと等、興味深い話に出席者の皆様も関心をよせていました。



井澤代表世話人挨拶



井上慶太様ご講演様子



会場の様子



会場の様子